

KOMPLETE KONTROL S-SERIES



セットアップガイド



免責事項

この説明書に含まれる情報は、予告なしに変更され、Native Instruments GmbH の側で責任を意味するものではありません。この説明書で記述されているソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒体に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。“Native Instruments”、“NI” と、関連ロゴ(登録済み) は Native Instruments GmbH のトレードマークです。Ableton は Ableton AG の登録商標です。

Mac、Mac OS、GarageBand、Logic、iTunes、iPod は、米国、またはその他の国における、Apple Inc. の登録商標または商標です。

Windows、Windows Vista、DirectSound は Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

その他全てのトレードマークはその他の権利者が所有するもので、許可、及び承認が無いまま使用することはできません。

Document authored by: Gustav Santo Tomas, Jan Ola Korte

ソフトウェアバージョン: 1.1 (05/2015)

バグ探索に協力、ソフトの向上に貢献してくださったベータテストチームに感謝します。

NATIVE INSTRUMENTS GmbH

Schlesische Str. 29-30 29-30

D-10997 Berlin

Germany

www.native-instruments.de

NATIVE INSTRUMENTS North America, Inc.

6725 Sunset Boulevard

5th Floor

Los Angeles, CA 90028

USA

www.native-instruments.com

NATIVE INSTRUMENTS K.K.

YO Building 3F

Jingumae 6-7-15, Shibuya-ku,

Tokyo 150-0001

日本

www.native-instruments.co.jp

NATIVE INSTRUMENTS UK Limited

18 Phipp Street

London EC2A 4NU

UK

www.native-instruments.com



© Native Instruments GmbH, 2015. 無断複写・転載を禁じます。

目次

1	KOMplete KONTROL S-SERIES へようこそ	7
1.1	パッケージ内容	7
1.2	注意	7
1.3	注意	8
1.4	動作環境	9
2	セットアップについて	10
3	KOMplete SELECT ソフトウェアインストール	12
3.1	オフラインインストール	12
4	KOMplete を使用しないで KOMplete KONTROL S-SERIES のみをインストールする	14
4.1	インストールの前に	14
4.2	Mac OS X に Controller Editor をインストールする	14
4.2.1	インストールするコンポーネントの選択	15
4.2.2	インストール作業の終了	16
4.3	Windows に Controller Editor をインストールする	16
4.3.1	インストールする各フィーチャーの選択	17
4.3.2	アプリケーション用フォルダを指定する	18
4.3.3	インストール作業の終了	19
4.4	Windows に KOMplete KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバをインストールする	20
4.4.1	ようこそ!	20
4.4.2	設定の開始	21

4.4.3	インストール作業の終了	22
5	サービスセンターでの製品起動	23
5.1	オンライン製品起動	23
5.1.1	サービスセンターの起動	23
5.1.2	ユーザーアカウントへのログイン	24
5.1.3	製品を起動する	25
5.1.4	オンライン起動の終了	26
5.2	製品のアップデート	27
5.2.1	アップデートの選択	27
5.2.2	アップデートのダウンロード	28
5.2.3	アップデートのインストール	29
5.3	オフライン製品起動	30
5.3.1	オフライン起動の開始	31
5.3.2	起動リクエストファイルの作成	32
5.3.3	シリアルナンバーの入力	33
5.3.4	起動リクエストファイルの転送	34
5.3.5	起動リターンファイルの展開	35
5.3.6	オフライン起動の終了	36
6	KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボード	38
6.1	KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードをコンピューターに接続する	38
6.2	MIDI 機器を KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードに接続する	39
6.3	パワーサプライを KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードに接続する	40
6.3.1	事前確認事項	40

6.3.2	パワーサプライの組み立てと接続	41
7	KOMplete KONTROL スタンドアローンの操作	44
7.1	オーディオインターフェイスの選択	45
7.2	レイテンシーの最適化	46
7.3	オーディオアウトプットのルーティング	46
7.4	MIDI 接続設定	47
8	KOMplete KONTROL プラグインの操作	49
8.1	ホストの互換性概要	49
8.2	KOMplete KONTROL S-SERIES 用にホストアプリケーションを設定する	49
9	その他の資料とサポートリソース	50
9.1	各資料について	50
9.2	ナレッジベース	50
9.3	オンライン・サポート	51
9.4	フォーラム	51
9.5	アップデート	52
10	製品の返品	53

1 KOMLETE KONTROL S-SERIES へようこそ

この資料では KOMLETE KONTROL 製品の基本的なインストール手順と製品アクティベーション、KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードの接続方法、オーディオと MIDI の設定に関して解説します。このガイドを全て読み、内容を把握しておくことをお勧めします。



このガイドでは KOMLETE KONTROL キーボード (KOMLETE KONTROL S25、KOMLETE KONTROL S49、KOMLETE KONTROL 61) に関する全内容を解説します。本ガイドでは総称して「KOMLETE KONTROL S-SERIES」と呼びます。全 KOMLETE KONTROL キーボードは総じて同じソフトウェアを使用しています。本ガイドでは「KOMLETE KONTROL ソフトウェア」と呼びます。

1.1 パッケージ内容

ボックスの内容は以下となっています。

- ・ **KOMLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアシリアルナンバー**はインフォメーションフライヤーに記載しており、同様に KOMLETE KONTROL を含む **KOMLETE SELECT ソフトウェアバンドル**ダウンロード用ウェブリンクも記載しています。
www.native-instruments.com/go-kontrol
- ・ **KOMLETE KONTROL S-SERIES** キーボード
- ・ **セーフティーインストラクション用紙**
- ・ **USB ケーブル**
- ・ **パワーサプライ**

1.2 注意

KOMLETE KONTROL S-SERIES、または接続してある他の機器の故障を防ぐ為に以下の項目を熟読、把握してください。

- ・ KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードを開けたり、分解、改造するのはおやめください。KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードにはユーザーが修理可能な部品は含まれていません。機器が故障している場合は使用を直ちにやめ、専門の業者にご相談ください。
- ・ KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードを雨天で使用せず、及び水のある場所、湿気の多い場所での使用はしないでください。

- ・ 機材の破損につながる物や液体をハードウェアに置いたり、かけたりしないでください。KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを清掃する際は、乾燥した柔らかい布を使用してください。シンナーや、ベンジン、洗剤等の薬液、又は薬液のしみこんだ清掃用布は使用しないでください。
- ・ KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを異常高温状況下で使用、保管(例、車内での直射日光に機器をさらす、または暖房器具に近接した状況下)、または振動の多い場所での使用、保管を避けてください。
- ・ KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを冷環境に放置した後は、室温で一定時間放置してください。
- ・ KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを落下の可能性がある場所に置かないでください。
- ・ 接続されているケーブルを全て外してから KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを移動させてください。
- ・ KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードのボタン、ノブ、鍵盤部に過度の力をかけて使用しないでください。
- ・ KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードの上に重いものを置かないでください。

1.3 注意

ネームプレートの位置

ネームプレートは製品の下部に表示してあります。ここでは製品モデル名称とその他の各情報が記載してあります。

シリアルナンバー

KOMPLETE KONTROL S-SERIES にはハードウェアシリアルナンバーがあり、ハードウェア底部にあるネームプレートに記載してあります。KOMPLETE KONTROL は KOMPLETE SELECT ソフトウェアバンドルの一部としてダウンロード、製品起動されます。

製品の処分について

製品が修理不可能な状態になった場合、または製品を主文する場合は、お住まいの国が取り決めた法律に従って、電化製品の正規廃棄手順を取り廃棄してください。

仕様の変更について

これらの情報はこのマニュアルが印刷またはデジタル資料として出版されるまでの最新版です。しかしながら Native Instruments はこの製品に関するアップデートの権限を有し、製品の内容と本仕様書は予告なしに変更される場合があります。

免責事項

Native Instruments GmbH は KOMplete KONTROL S-SERIES キーボード、または KOMplete KONTROL ソフトウェアの改造、または間違った使用法によるデータ及び機器の各故障、紛失、破損に対し一切の責任を負いません。

1.4 動作環境

KOMplete KONTROL と KOMplete KONTROL S-SERIES が正常に機能するための動作環境は、以下の必要条件を満たすことが必須となります。

第三者製ソフトウェアと KOMplete KONTROL の動作環境の最新情報を確認するには、以下を参照してください。

www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/specifications/

KOMplete

KOMplete KONTROL は KOMplete SELECT、KOMplete 10、KOMplete 10 ULTIMATE の使用時に最適な仕様に設計されています。

KOMplete の動作環境の最新情報を確認するには、以下を参照してください。

www.native-instruments.com/products/komplete/bundles/komplete-10/specifications/

サポートホストアプリケーション

KOMplete KONTROL のホスト統合機能が円滑に機能するためには、ホストアプリケーションに相応の互換性が必要となります。以下のナレッジベースには一般的に使用されている DAW の概要を記載しています。

www.native-instruments.com/support/knowledge-base/show/2765/

2 セットアップについて

このセクションでは COMPLETE KONTROL と COMPLETE KONTROL S-SERIES を起動するまでの各設定内容を簡潔に紹介し、その手順は **ソフトウェアインストール、ハードウェアインストール、製品起動とアップデート、オーディオと MIDI の設定** となり、各手順の詳細はこのガイドの各章で解説します。

- ・ **ソフトウェアインストール**: まずコンピュータに COMPLETE KONTROL を含んだ COMPLETE SELECT をダウンロードし、インストールします。



まず最新バージョンの COMPLETE KONTROL ソフトウェアを含んだ COMPLETE SELECT を Native Instruments ウェブサイトでダウンロードしてください。ソフトウェアのダウンロードとインストールに関しては [↑ 3, COMPLETE SELECT ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。

- ・ **KOMPLETE 以外のインストール**: KOMPLETE を保有しておらず、MIDI コントローラーとして COMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを使用する場合は、[↑ 4, KOMPLETE を使用しないで KOMPLETE KONTROL S-SERIES のみをインストールする](#) で解説するようにハードウェアドライバと Controller Editor ソフトウェアをダウンロードする必要があります。
- ・ **製品起動とアップデート**: Service Center (サービスセンター) アプリケーションで製品をアクティベート(起動) します。この作業はオンライン、オフラインのどちらでも行うことが可能です。サービスセンターアプリケーションを使用して最新のソフトウェアアップデートを行います。インストールボタンを押して全アップデート内容をインストールします。



製品アップデートと製品起動アップデート確認の際にはインストールしてある全 Native Instruments ソフトウェアをアップデートしてください。これによって COMPLETE KONTROL の互換性と整合性の精度が上がります。

- ・ **ハードウェアインストール**: COMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードをコンピュータに接続します。ハードウェアのインストールに関しては [↑ 6, COMPLETE KONTROL S-SERIES キーボード](#) 章を参照してください。
- ・ **Audio と MIDI 設定**: COMPLETE KONTROL の初回起動の際に、オーディオと MIDI の設定を行います。オーディオと MIDI 設定の詳細に関しては [↑ 7, COMPLETE KONTROL スタンドアローンの操作](#) 章を参照してください。

- ・ **ホストコンフィギュレーション:** ホストアプリケーションでプラグインとして COMPLETE KONTROL をロードし、COMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードで操作します。COMPLETE KONTROL 用にホストアプリケーションを設定する方法の詳細はセクション [↑ 8, COMPLETE KONTROL プラグインの操作](#) を参照してください。

3 KOMplete SELECT ソフトウェアインストール

コンピューターに KOMplete KONTROL を含んだ KOMplete SELECT をインストールするには、以下のウェブサイトで指示に従ってください。

www.native-instruments.com/go-kontrol

- ・ **ダウンロードスクリーンを注意深く読み**、またハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- ・ Native Instruments ソフトウェアに**関係するフォルダをインストール後に移動することは推奨しません**。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。
- ・ **Ableton Live と共に KOMplete KONTROL を使用する際は**、このインストール後に追加設定を行う必要があります。設定詳細は以下のナレッジベースに記載してあります。

www.native-instruments.com/kklivesetup



KOMplete 10 または KOMplete 10 ULTIMATE の場合、KOMplete SELECT をインストールする必要はありません。KOMplete SELECT に含まれる全インストールメントは KOMplete 10 と KOMplete 10 ULTIMATE にあります。KOMplete KONTROL をインストールしていない場合は、こちらから手に入れてください。

www.native-instruments.com/products/komplete/bundles/komplete-10/downloads/



KOMplete 9 または KOMplete 9 ULTIMATE を使用している場合は、KOMplete SELECT をインストールし、KOMplete 9 と KOMplete 9 ULTIMATE に含まれていない追加インストールメントを手に入れてください。ダウンローダーで既にインストールしているインストールメントをはずしてください。

3.1 オフラインインストール

インターネットに繋いでいないコンピューターに KOMplete KONTROL を含んだ KOMplete SELECT をインストールするには、以下のウェブサイトの指示に従ってオフラインインストールを行ってください。

www.native-instruments.com/kompleteselectofflineinstall

オフラインのコンピューターで KOMplete SELECT を製品起動するにはセクション [↑ 5.3, オフライン製品起動](#)のインストラクションに従ってください。



KOMplete SELECT に含まれる各インストールメントをインストールする前に KOMplete SELECT をインストールする必要があります。解説はウェブサイトの KOMplete SELECT オフラインインストールのステップ3にあります。製品起動する方法はそのほかにはありません。

4 KOMPLETE を使用しないで KOMPLETE KONTROL S-SERIES のみをインストールする



KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードをフル活用するには、KOMPLETE KONTROL ソフトウェアが必要となります。

KOMPLETE 9 以上のバージョンを使用しないで KOMPLETE KONTROL と KOMPLETE SELECT に含まれるインストールメントを使用したい場合でも、強力な MIDI コントローラーとして KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを使用し、関連 MIDI アプリケーションや機器を操作することができます。この操作を可能にする為にはコントローラーエディター (Controller Editor) ソフトウェアを使用して、KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードの正確な MIDI アサインを行うことが必要です。Controller Editor は以下で解説するように別途ダウンロード、インストールしておく必要があります。

4.1 インストールの前に

インストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- 最新の **Controller Editor アプリケーション**と **KOMPLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバ** (Windows ユーザーのみ) をコンピューターにダウンロード、インストールします。各インストールアプリケーションは以下からダウンロードしてください。
www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/downloads/
- インストールスクリーンを注意深く読み**、またハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- Native Instruments ソフトウェアに**関係するフォルダをインストール後に移動することは推奨しません**。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。

4.2 Mac OS X に Controller Editor をインストールする

このセクションでは Controller Editor ソフトウェアの Mac OS X へのインストール手順を解説します。Controller Editor を Windows にインストールする方法に関しては [↑ 4.3, Windows に Controller Editor をインストールする](#) を参照してください。

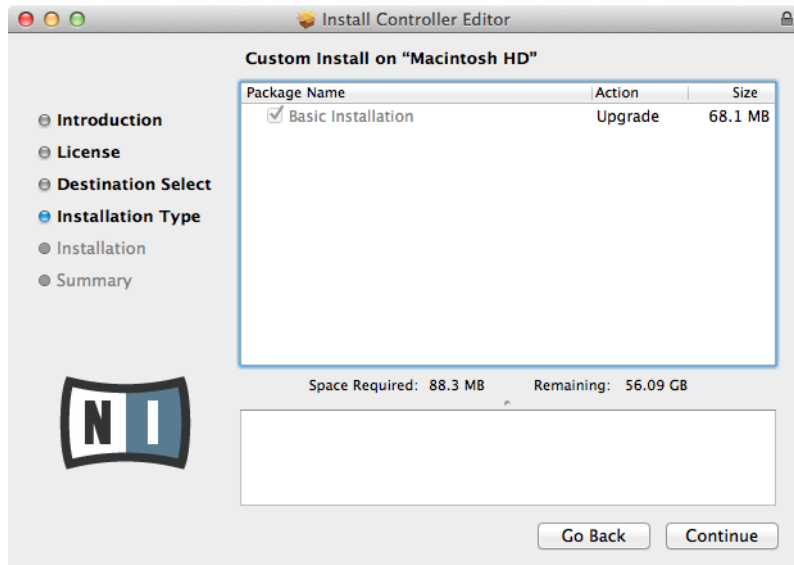
まず Controller Editor を以下からダウンロードしてください。

www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/downloads/

ダウンロード後、Controller Editor インストーラーを起動し、以下の指示に従ってください。

4.2.1 インストールするコンポーネントの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



選択解除する理由 (コンポーネントを既にインストールしてある等) が特にならない場合は、全てを選択し
たままにします。

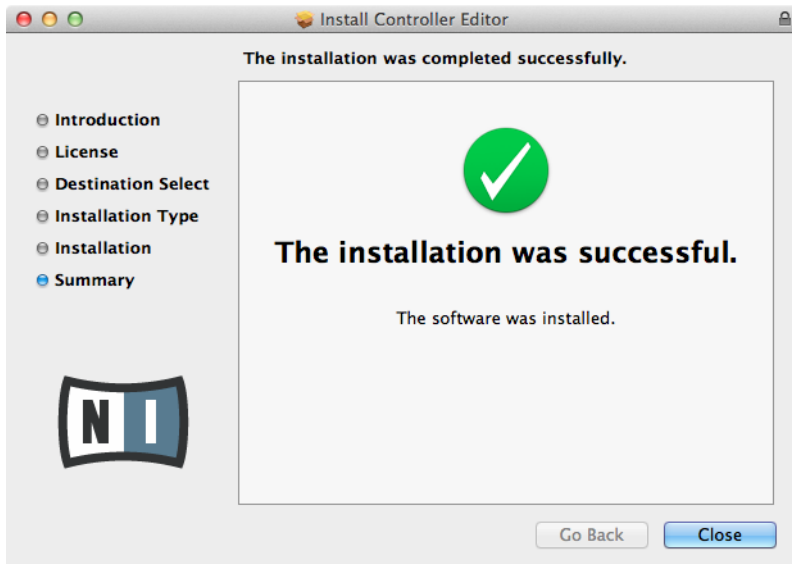
Basic Installation: このインストールは Controller Editor ソフトウェアと、関連資料を含んでいます。このインストールでキーボードを使用する場合の為に必要なキーボードの MIDI アサインを行う事ができるようになります。

- ▶ **Continue** (続ける、続行) をクリックし、表示される画面の内容に従ってください。



ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更する必要がある場合は、インストール画面の [Change Install Location](#) ボタンをクリックし、任意のフォルダを選択します。

4.2.2 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、[Close](#) をクリックしてインストールを終了します

4.3 Windows に Controller Editor をインストールする

このセクションでは Controller Editor の Windows へのインストール手順を解説します。Controller Editor を Mac OS X にインストールする方法に関しては [↑ 4.2, Mac OS X に Controller Editor をインストールする](#) を参照してください。

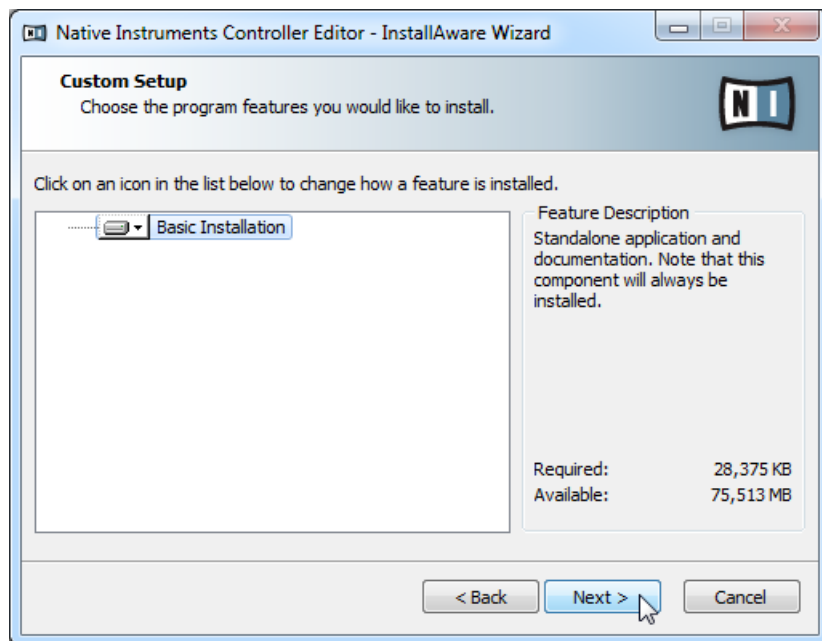
まず Controller Editor を以下からダウンロードしてください。

www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/downloads/

ダウンロード後、Controller Editor インストーラーを起動し、以下の指示に従ってください。

4.3.1 インストールする各フィーチャーの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。

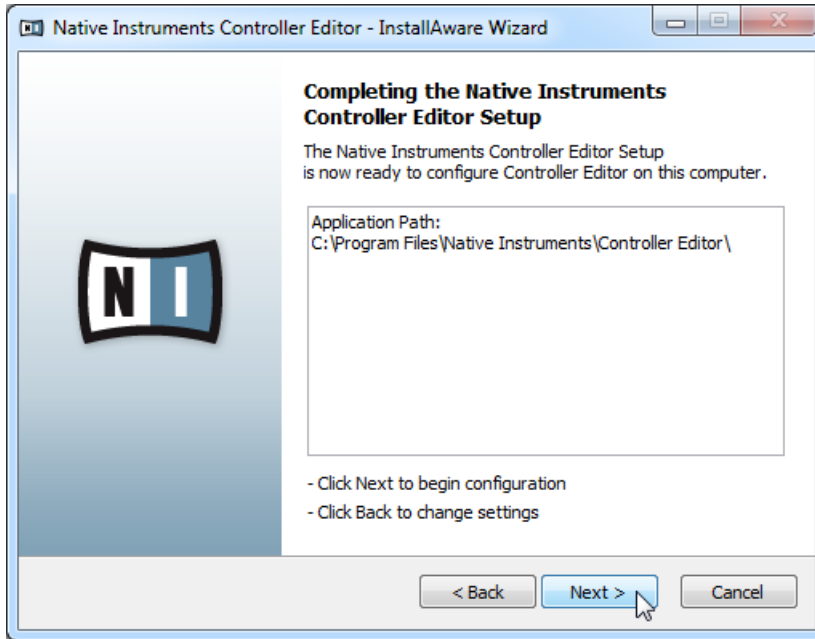


インストールする各フィーチャーを選択してください。

Basic Installation: このインストールは Controller Editor ソフトウェアと、関連資料を含んでいます。このインストールでキーボードを使用する場合の為に必要なキーボードの MIDI アサインを行う事ができるようになります。

- ▶ **Next** をクリックして次に進みます。

4.3.2 アプリケーション用フォルダを指定する

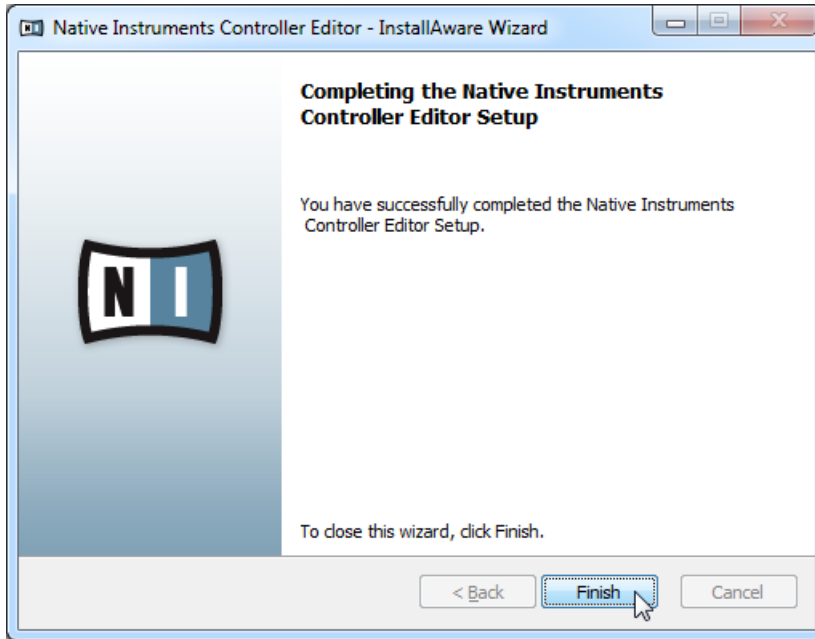


インストール内容を設定してください。

インストール時に、Controller Editor ソフトウェアをどこにインストールするか選択指定します。

- ▶ **Next** をクリックして次に進みます。

4.3.3 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、**Finish** をクリックしてドライバのインストールを完了します。
- ▶ 続けて KOMplete KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバをダウンロード、インストールします。

4.4 Windows に KOMLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバをインストールする

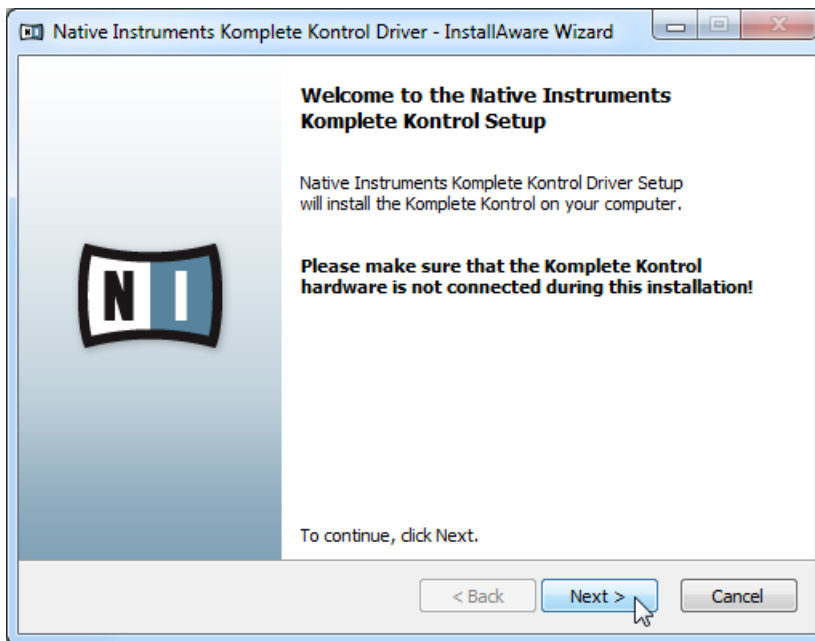
このセクションでは KOMLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアの Windows へのインストール手順を解説します。まず以下から KOMLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバをダウンロードします。

www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/downloads/

ダウンロード後、KOMLETE KONTROL ドライバインストーラーを起動し、以下の指示に従ってください。

4.4.1 ようこそ!

最初の画面は KOMLETE KONTROL S-SERIES ハードウェアドライバインストールのウェルカムスクリーンとなります。またこの画面ではインストール中に KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードを接続しないように、といった内容のメッセージが表示されます。

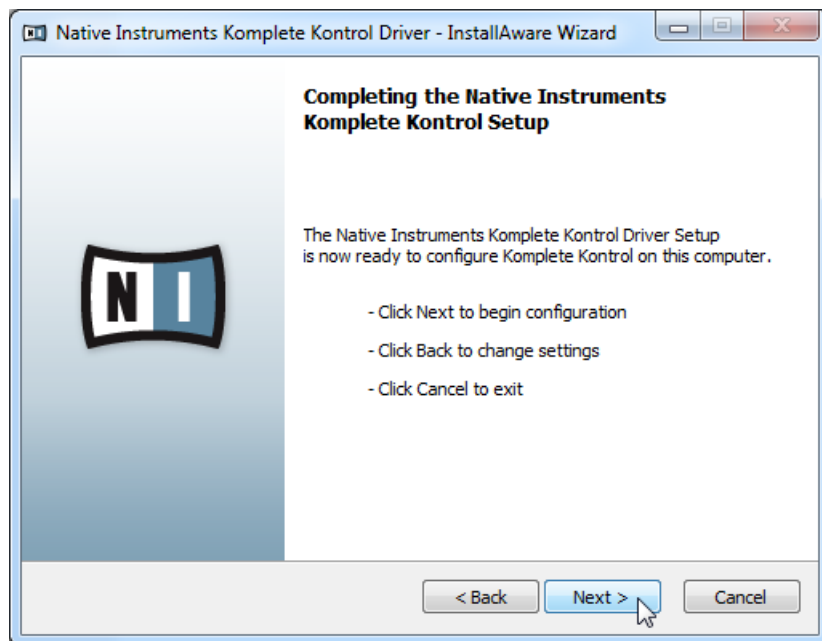


ウェルカムスクリーンです。

- ▶ ソフトウェアライセンスに同意し、Next をクリックして次に進み、画面の指示に従います。

4.4.2 設定の開始

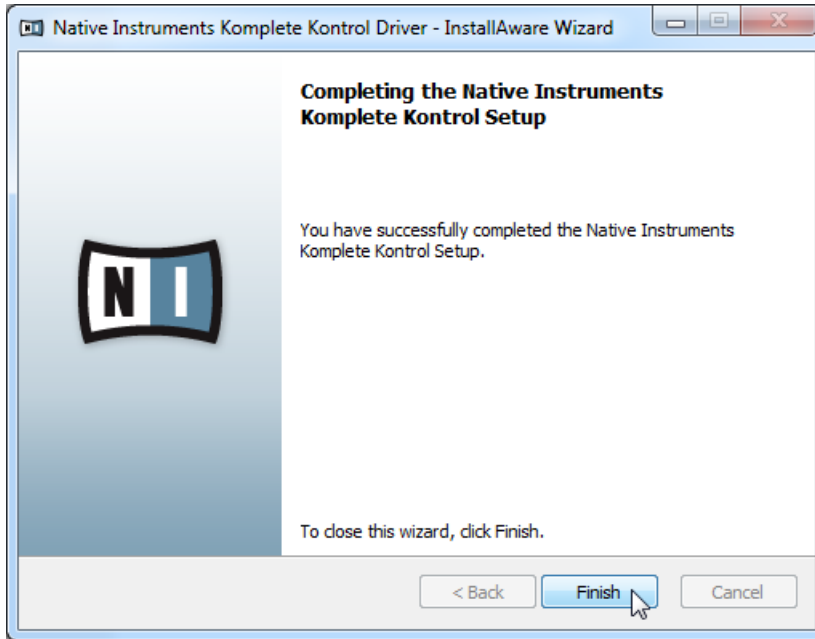
ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウで各設定を行います。



インストール内容を設定してください。

- ▶ Next をクリックして次に進みます。

4.4.3 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、**Finish** をクリックしてドライバのインストールを完了します。

5 サービスセンターでの製品起動



この章では全スクリーンショットで (*Ni Product*) 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

5.1 オンライン製品起動



使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、セクション [↑5.3, オフライン製品起動](#) に進んでください。

5.1.1 サービスセンターの起動


1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Applications (Mac OS X)/Program Files (Windows) フォルダ内に作成されているはずです。このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあります。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。



Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

5.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER



Log in

Please log in using your email address and password.


E-mail address

Password

☒ Log me in automatically on next startup

▸ Forgot your password?

▸ Create new user account

 Log in

Status:
Online

サービスセンターのログインスクリーンです。

- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。

5.1.3 製品を起動する

SERVICE CENTER

Activate Update Overview Settings Support

Enter the serial numbers for the products you want to activate.

NI PRODUCT

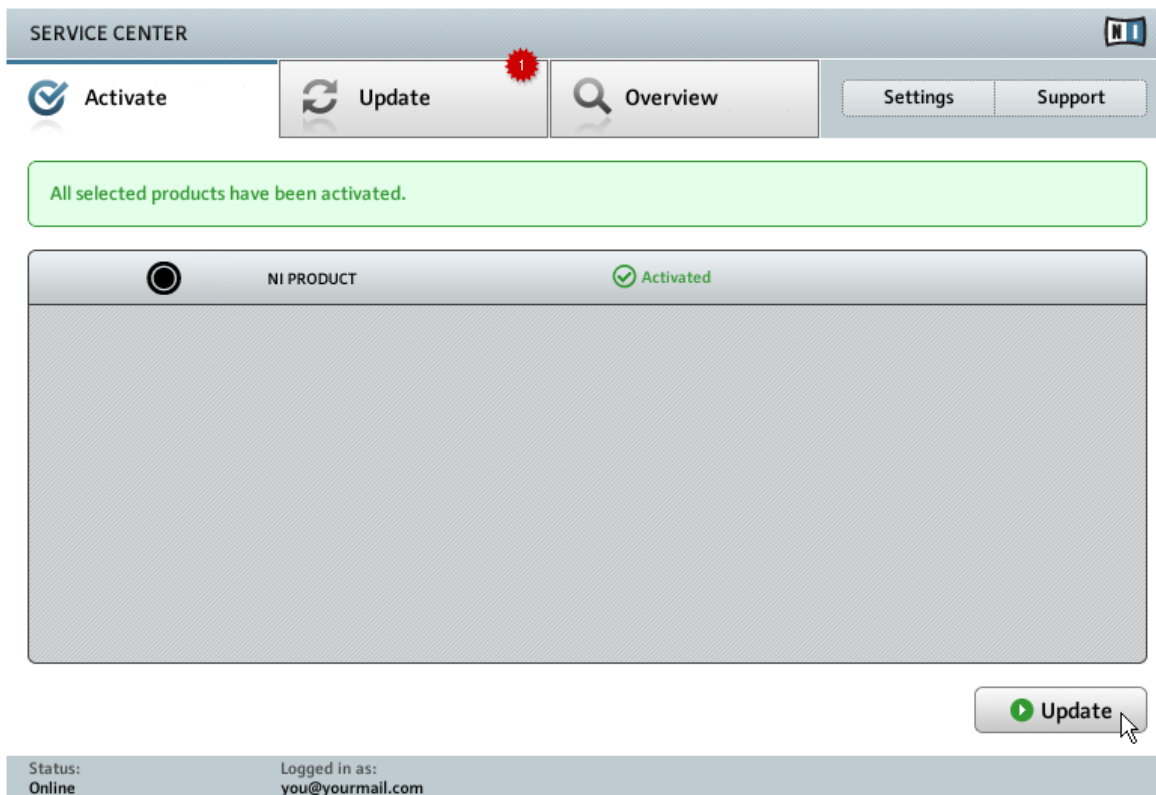
Activate

Status: Online Logged in as: you@yourmail.com

SERVICE CENTER の製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にシリアルナンバーを入力してください。COMPLETE 10 と COMPLETE 10 ULTIMATE ユーザーであれば、ソフトウェアバンドルと同じシリアルナンバーを使用します。COMPLETE 9 と COMPLETE 9 ULTIMATE ユーザーの場合は、NI アカウントで登録した電子メールアドレスにシリアルナンバーが送付されます。
2. アクティベート [Activate](#) をクリックします。

5.1.4 オンライン起動の終了



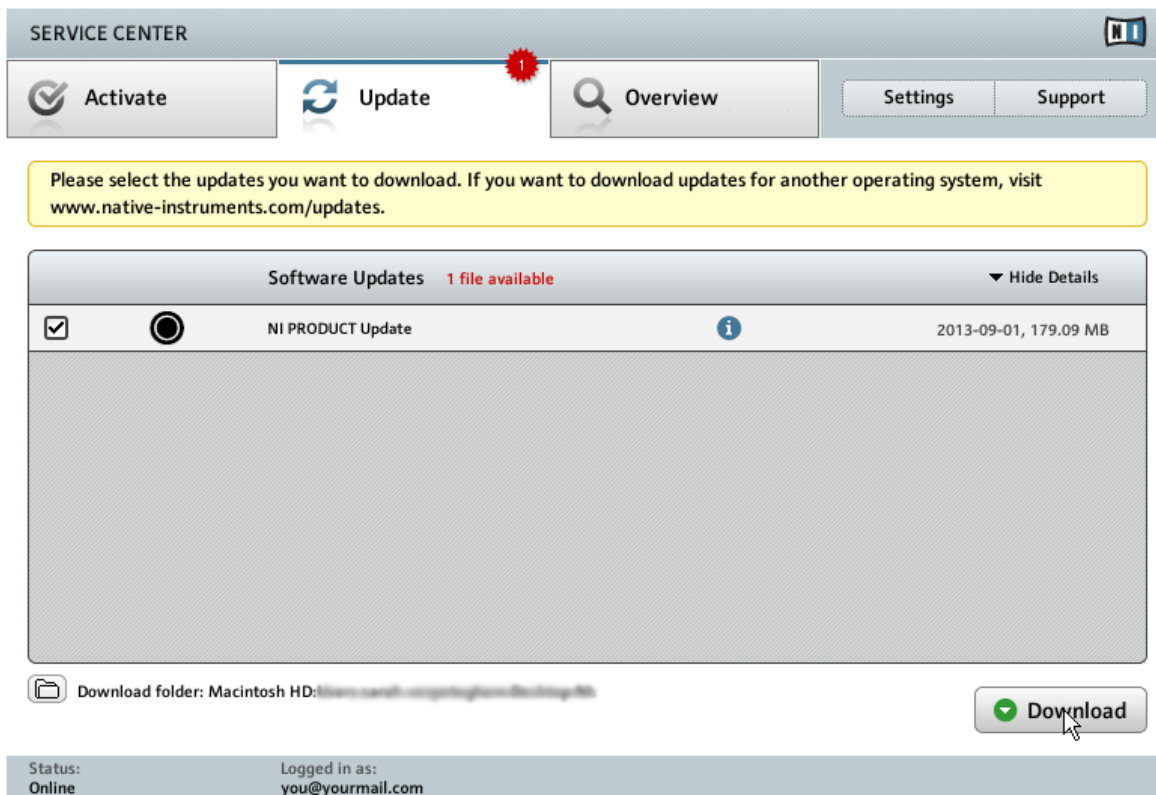
SERVICE CENTER が製品起動を実行しています。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- ・ 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に[アップデート](#)ボタンが表示されます。アップデートをダウンロードするにはアップデート ([Update](#)) ボタンをクリックしてセクション [↑ 5.2, 製品のアップデート](#)に進んでください。
- ・ アップデートがない場合は、右下に [Exit](#) ボタンが表示されます。クリックしてサービスセンターを終了します。

5.2 製品のアップデート

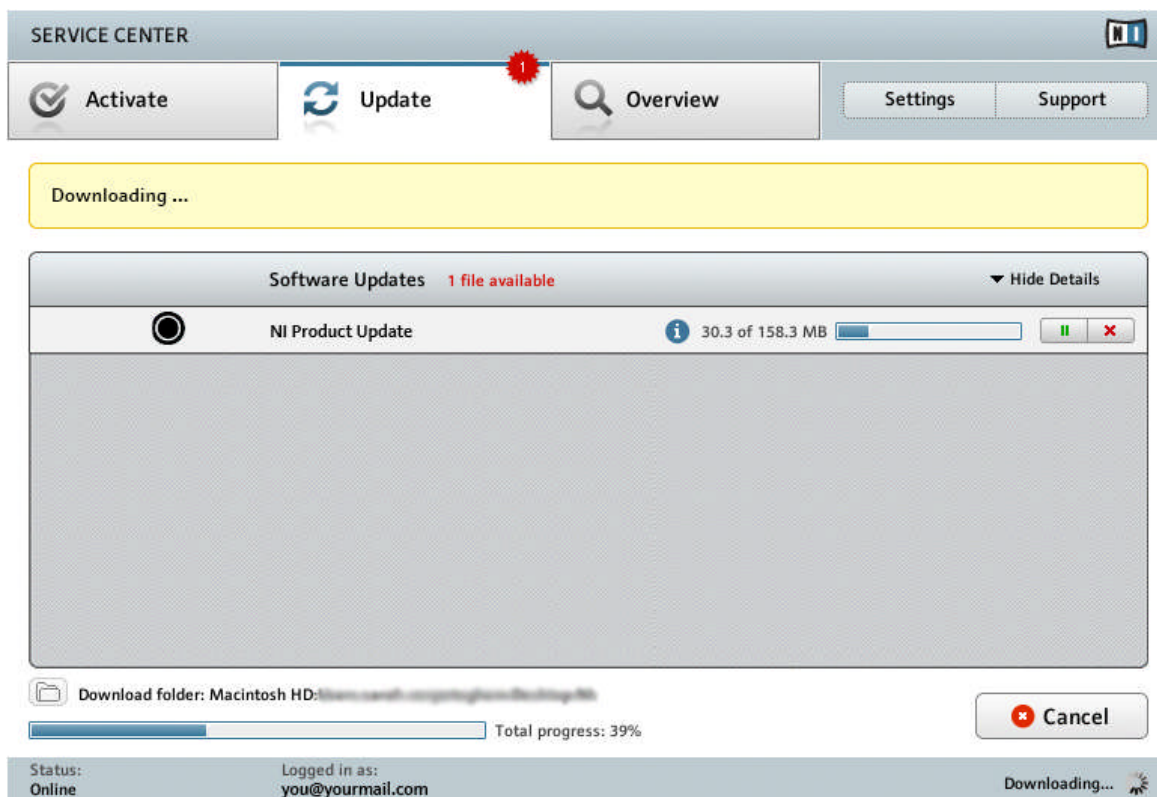
5.2.1 アップデートの選択



サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、アップデート(Update) タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. ダウンロードをクリックします。ダウンロードがスタートします。

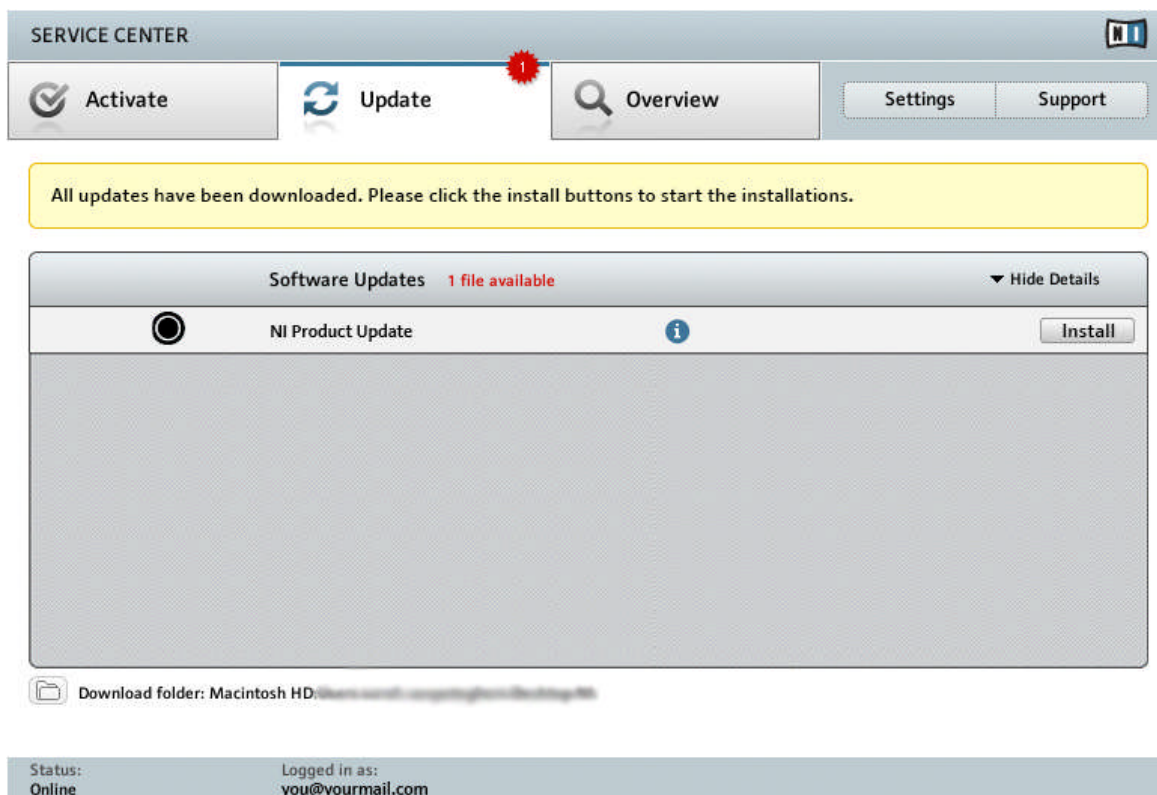
5.2.2 アップデートのダウンロード



製品ダウンロードを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

5.2.3 アップデートのインストール



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダをインストールするよう促します。

全ファイルのダウンロードが完了したら、Service Center から直接アップデートのインストールを行うことが可能となります。

- ▶ アップデートをインストールするにはインストールをクリックします。これでアップデートが自動的にインストールされます。

- ▶ ソフトウェアのアップデートを終えたら、Service Center を終了して通常通りにソフトウェアを開始することができるようになります。



製品アップデートと製品起動アップデート確認の際にはインストールしてある全 Native Instruments ソフトウェアをアップデートしてください。これによって KOMplete KONTROL の互換性と整合性の精度が上がります。

5.3 オフライン製品起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

5.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER

Internet connection

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

Try connecting to the internet again

Make sure that your computer is connected to the internet.

Retry

Use a proxy server to connect to the internet

Host

Port

Proxy

Continue without connecting to the internet

Please note: You will have to transfer an Activation Request File to a computer with internet access.

Offline


Status:
Pending...


SERVICE CENTER のインターネット接続スクリーンです。


1. サービスセンターを起動します。Internet connection が検出されない場合、上のインターネット接続画面に戻ります。
2. スクリーン下部のインターネット接続はしないで続ける（Continue without connection to the internet）でオフラインをクリックします。すると次のアクティベート Activate 画面に移動します。

5.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER


 Activate

 Update

 Overview

Settings

Support



You have to complete three steps to do an Offline Activation.

1.

Create Activation Request File
Enter serial numbers and save the Activation Request File to a portable storage device, e. g. an USB stick.

Create

2.

Transfer File to Internet Computer
Take the Activation Request File to a computer with internet access and open it on that computer. This will load the Native Instruments Registration web page.

3.

Open Activation Return File
Copy the Activation Return File returned by the Native Instruments web server to a portable storage device and open it on the computer that you want to activate the product on.

Open

Status:
Offline

SERVICE CENTER のオフライン製品起動スクリーンです。

- ▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます (次参照)。

5.3.3 シリアルナンバーの入力

The screenshot shows the 'SERVICE CENTER' interface. At the top, there is a navigation bar with 'Activate' (selected), 'Update', 'Overview', 'Settings', and 'Support'. Below this is a yellow instruction box: 'Enter the serial numbers for the products you want to activate.' The main area is a window titled 'NI PRODUCT' with a circular icon on the left and five input fields on the right. The first input field is highlighted with a blue border. At the bottom right of the main area are 'Back' and 'Create' buttons. A status bar at the very bottom indicates 'Status: Offline'.

SERVICE CENTER の製品起動スクリーンです。

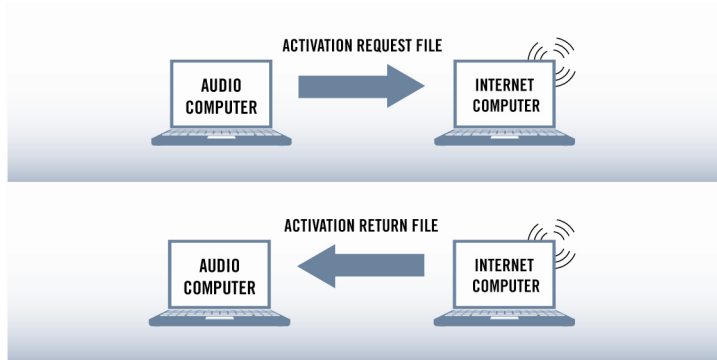


Service Center の **Activation** タブに COMPLETE SELECT に含まれる製品が表示される場合は、インストールが完全ではないことを示します。 Service Center で製品起動を行う前に COMPLETE SELECT オフラインインストールのステップ 1 の手順に従って COMPLETE SELECT バンドルをインストールしてください([↑ 3.1, オフラインインストール](#))。

1. 番号入力欄にシリアルナンバーを入力してください。シリアルナンバーは DVD ブックレットに記載されています。

2. 作成する [Create](#) をクリックして起動リクエストファイル (ActivationRequestFile. html) を Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。

5.3.4 起動リクエストファイルの転送





オフライン起動を実行します。


1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピュータへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピュータに転送してください。


5.3.5 起動リターンファイルの展開

SERVICE CENTER



 Activate

 Update

 Overview

Settings

Support

You have to complete three steps to do an Offline Activation.

1.

Create Activation Request File

Enter serial numbers and save the Activation Request File to a portable storage device, e. g. an USB stick.

Create

2.

Transfer File to Internet Computer

Take the Activation Request File to a computer with internet access and open it on that computer. This will load the Native Instruments Registration web page.

3.

Open Activation Return File

Copy the Activation Return File returned by the Native Instruments web server to a portable storage device and open it on the computer that you want to activate the product on.

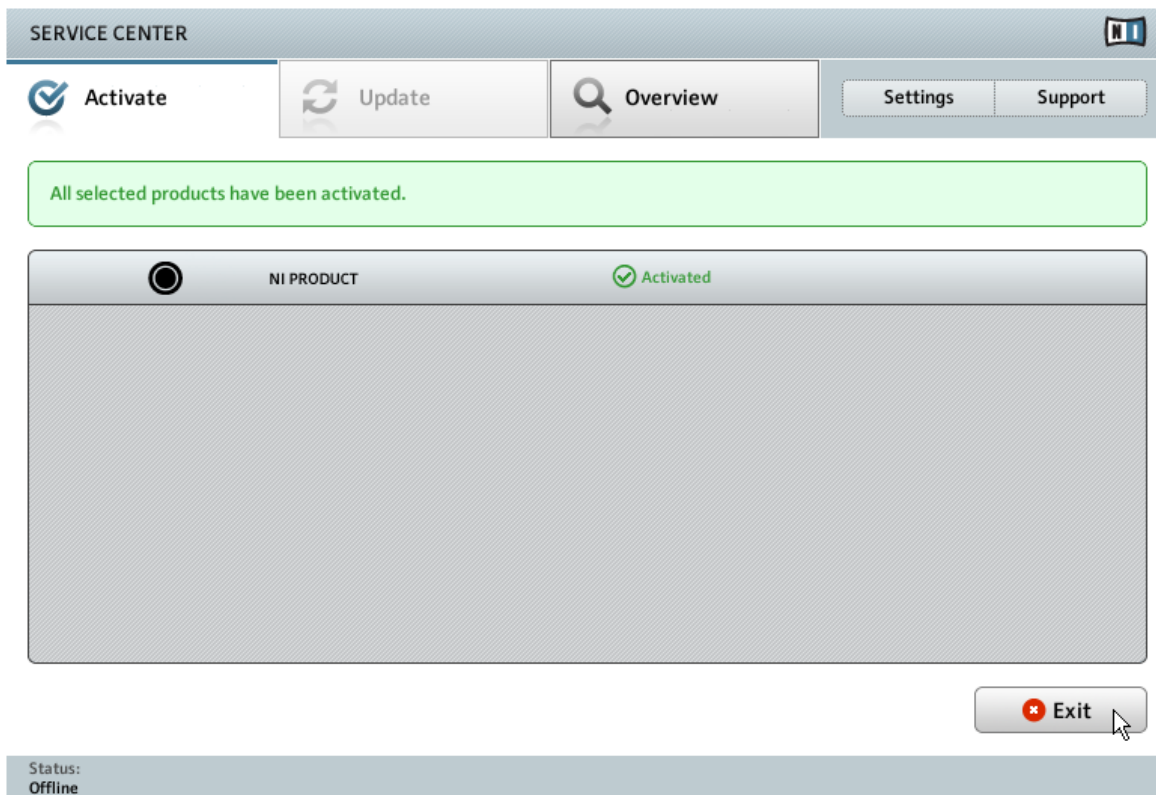
Open

Status:
Offline

SERVICE CENTER のオフライン製品起動スクリーンです。

1. 音楽製作に使用しているコンピュータで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
2. 起動タブを選択し、開く (Open) をクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

5.3.6 オフライン起動の終了



SERVICE CENTER が製品起動を実行しています。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認作業を行います。ここまですえたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。



製品アップデートと製品起動アップデート確認の際にはインストールしてある全 Native Instruments ソフトウェアをアップデートしてください。これによって COMPLETE KONTROL の互換性と整合性の精度が上がります。



製品アップデートを取得するには www.native-instruments.com/updates で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。 インターネットを接続してあるコンピュータから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

6 KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボード

この章では基本的なハードウェアの設定方法を紹介します。詳細は KOMPLETE KONTROL ドキュメントフォルダまたは Native Instruments ウェブサイトにある KOMPLETE KONTROL マニュアルを参照してください。

- ▶ キーボードをコンピューターに接続する際には KOMPLETE KONTROL ソフトウェアと KOMPLETE KONTROL ハードウェアドライバのインストール内容が最新のものであるか確認してください。確認方法は [↑3, KOMPLETE SELECT ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。

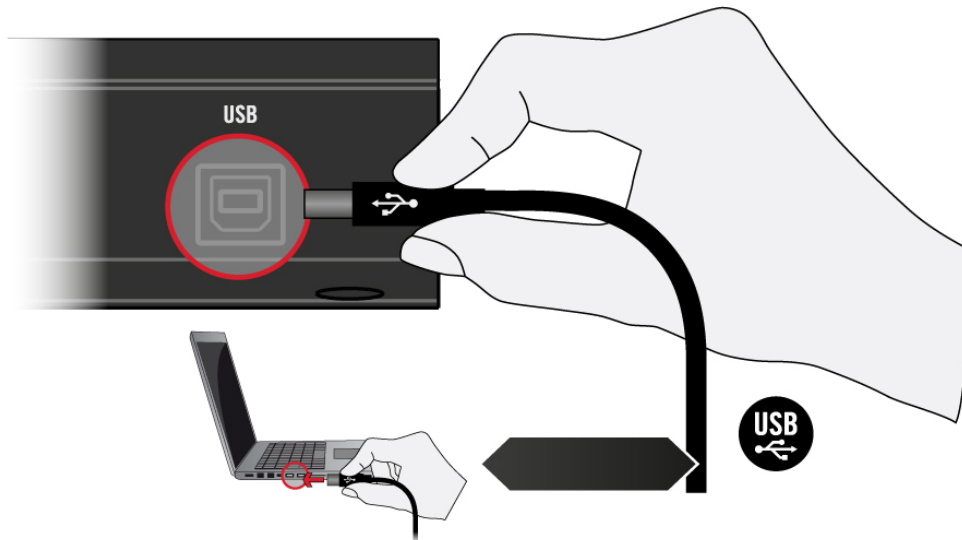


KOMPLETE を所有しておらず、KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードを MIDI コントローラーとして使用する場合は [↑4, KOMPLETE](#) を使用しないで [KOMPLETE KONTROL S-SERIES のみをインストールする](#) を参照してください。

6.1 KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードをコンピューターに接続する

KOMPLETE KONTROL S-SERIES コントローラーをコンピューターに接続する方法は以下です。

1. USB ケーブルを KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードリアパネルにある USB 端子に接続します。
2. USB ケーブルのコンピュータ接続用端子をコンピュータの USB 2.0 以降のポートに接続します。



KOMplete KONTROL S-SERIES キーボードをコンピューターに接続する



KOMplete KONTROL S-SERIES コントローラーは USB 1.1 ポートに接続した場合機能しません。USB 2.0 以降のポートを使用してください。



(Windows ユーザーへの情報です) ソフトウェアとハードウェア用ドライバのインストール後でも、コントローラーがコンピューターに認識されない場合は、作業を続ける前に USB ケーブルを他の USB ポートに接続してください。

6.2 MIDI 機器を KOMplete KONTROL S-SERIES キーボードに接続する

USB の他にも、KOMplete KONTROL S-SERIES には MIDI ポートがあり、他の MIDI 機器を 5-ピンの MIDI ケーブルを用いて直接接続することが可能です。



KOMLETE KONTROL S-SERIES のリアパネルの 5-ピン MIDI ポートは Controller Editor を起動しているコンピューターに USB を介してキーボードを接続した場合のみ機能します。



KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードリアパネル部の MIDI ポートです。

MIDI のコントロール

KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードで専用 KOMLETE KONTROL ソフトウェアを使用する他にも、本ハードウェアを USB を介してコンピューターに接続し、非常に強力で万能な MIDI コントローラーとして MIDI 使用が可能なソフトウェアアプリケーション、機器を操作することが可能です。この操作を可能にする為には、コントローラーエディター (Controller Editor) ソフトウェアを使用して、KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードの正確な MIDI アサインを行うことが必要です。コントローラーエディタは KOMLETE KONTROL ソフトウェアインストールの過程でインストールされます。詳細を確認するには、ハードディスク内のコントローラーエディターインストールフォルダ内のサブフォルダ、Documentation にある Controller Editor Manual (PDF) を参照してください。

6.3 パワーサプライを KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードに接続する

このセクションでは KOMLETE KONTROL S-SERIES キーボードにパワーサプライを接続する方法を解説します。

6.3.1 事前確認事項

機器を接続して KOMLETE KONTROL S-SERIES を設定する前に、確認しておくことがあります。



ボックスに同封してあるセーフティーインストラクションは必ず読み、内容を把握しておく必要があります。

KOMplete KONTROL S-SERIES をコンピュータに接続する際には、KOMplete KONTROL ソフトウェアがインストールしてあるか確認してください。各 OS での確認方法については KOMplete KONTROL ソフトウェアインストール章を参照してください。

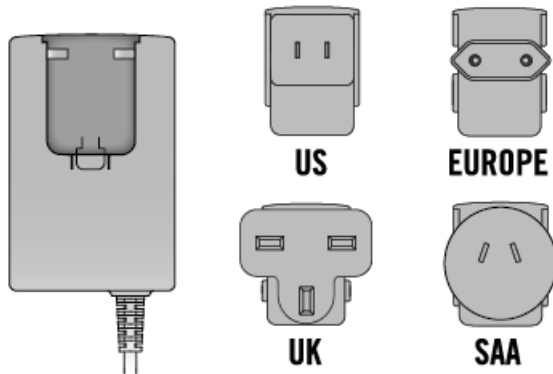


KOMplete KONTROL ソフトウェアを使用しないで、独立した MIDI コントローラーとして KOMplete KONTROL S-SERIES を使用する場合は、キーボードを使用する前に、まず KOMplete KONTROL ハードウェアドライバと Controller Editor ソフトウェアをインストールしてください。

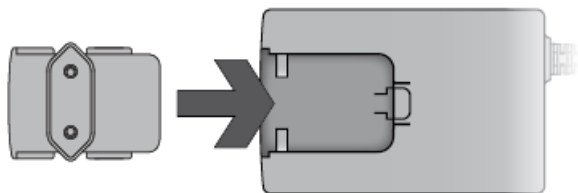
6.3.2 パワーサプライの組み立てと接続

電源を使用する前に、使用する地域での電源プラグに合うアダプターをパワーサプライのベースユニットに取り付けてください。以下のステップを参照して正しくアダプターを取り付け、使用してください。

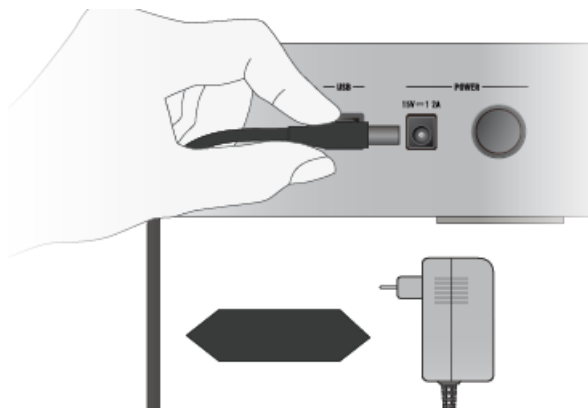
1. 使用地域に合うタイプのアダプタープラグを選んでください。



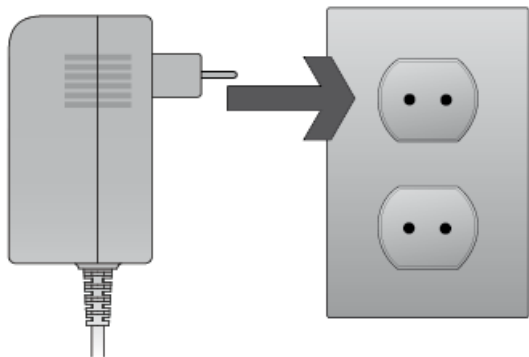
2. パワーサプライのベースユニットに正しくアダプタープラグを取り付けてください。カチッと音がするまでアダプターをベースユニットにはめ込んでください。



3. パワーサプライケーブルの末端部を KOMPLETE KONTROL S-SERIES キーボードの背面にあるパワーサプライコネクタに接続します。



4. パワーサプライを電源接続部に接続します。



7 KOMPLETE KONTROL スタンドアローンの操作

インストールディレクトリから KOMPLETE KONTROL ソフトウェアを開く場合、他のアプリケーションと同様に、アプリケーションメニューを供えたスタンドアローンモードで起動します。

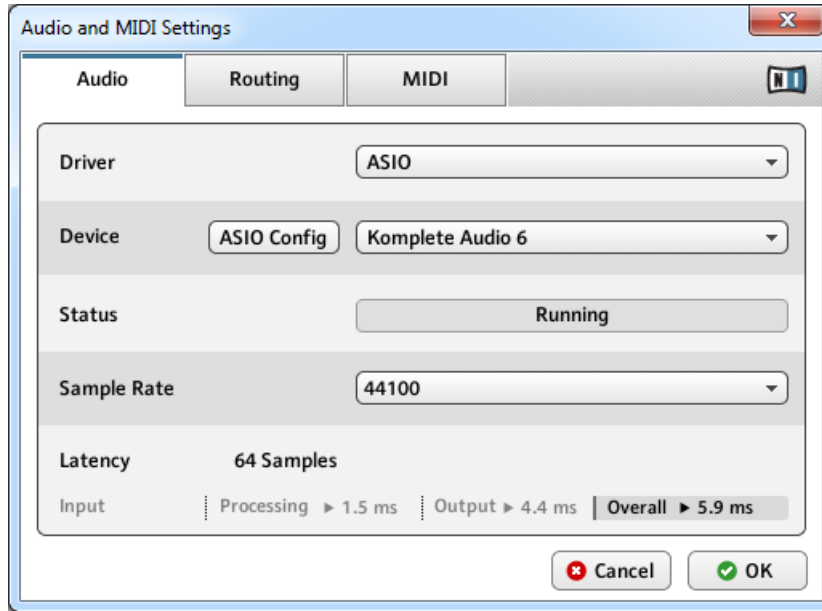
Audio and MIDI Settings ダイアログ

KOMPLETE KONTROL の初回起動の際には、まずオーディオと MIDI の設定を行う必要があります。アプリケーションがキーボードから MIDI ノートを受信し、オーディオインターフェイスからサウンドを発音するようになるには、どのオーディオと MIDI ハードウェアを使用するか指定する必要があります。この設定は初期起動の際に自動的に表示される **Audio and MIDI Settings** ダイアログで行います。



このダイアログは **File** メニューで *Audio and MIDI Settings...* をクリックすることでいつでも表示可能です。Mac OS X では、メインアプリケーションメニューの *Preferences...* にあります。

7.1 オーディオインターフェイスの選択



オーディオと MIDI 設定ダイアログの Audio ページです。

Audio and MIDI Settings ダイアログの **Audio** ページでアプリケーション音声の再生と、再生音量を調節する為のオーディオデバイスを指定します。ダイアログには以下のオプションがあります。

- ・ **Driver:** このドロップダウンメニューでアプリケーションが使用するシステム内のデバイスドライバを選択します。以下はオーディオドライバの一般的な形式と特徴のリストです。
 - *Core Audio:* Mac OS X 専用です。素早い反応が特徴です。
 - *ASIO:* Windows 推奨ドライバです。リアルタイムオーディオアプリケーションと高速パフォーマンス用に設計されています。このタイプのドライバーは殆どのプロ使用のオーディオデバイスに実装してあります。
 - *WASAPI:* Windows 7 と Windows 8 用の現行スタンダードオーディオドライバです。オーディオハードウェアとドライバの性能によってパフォーマンスが異なります。

- ・ **Device:** このメニューでは、上記で選択したドライバアーキテクチャに適合する、接続されている全てのオーディオインターフェイスがリストアップされます。再生に使用するオーディオインターフェイスを選択してください。Windows では **ASIO Config** ボタンで選択したオーディオインターフェイスのコントロールパネルを開きます。このボタンは Mac OS X にはありません。
- ・ **Sample rate:** このドロップ・ダウン・メニューでは、アプリケーションが使用するプレイバック・サンプル・レート全体を設定することができます。一般的に、音楽では 44100 Hz、映画制作には 48000 Hz を用います。
- ・ **Latency:** サンプルのオーディオ・プレイバック・バッファ・サイズを表示します。数値が小さければ、KOMplete KONTROL S-SERIES キーボードの鍵盤を押してから発音するまでの時間（これはレイテンシーと呼ばれます）が短くなる反面、いくつかのボイスを同時に鳴らすと、途切れたり、音が詰まることがあります。逆に、この数値を大きくすると、レイテンシーが大きくなりますが、プレイバックがより安定します。

7.2 レイテンシーの最適化

レイテンシーを設定することで再生バッファのサイズを設定します。システム上の最適なバッファ・サイズを見つけるには、まず Latency を 256 から 512 の間の中間値に設定し、作業を進めていく中で、だんだんとこの値を減らしていくとよいでしょう。

Mac OS X では 専用 **Latency** スライダーでバッファサイズを設定します。Windows では、ASIO ドライバを使用する場合はオーディオインターフェイスの ASIO パネルでバッファサイズを設定します。ASIO パネルは Audio and MIDI Settings… ダイアログの **ASIO Config** ボタンを使用して開きます。その他の Windows ドライバにはレイテンシーを調節する機能がない場合があります。その場合は、オーディオドライバとオーディオインターフェイスをアップグレードすることを推奨します。

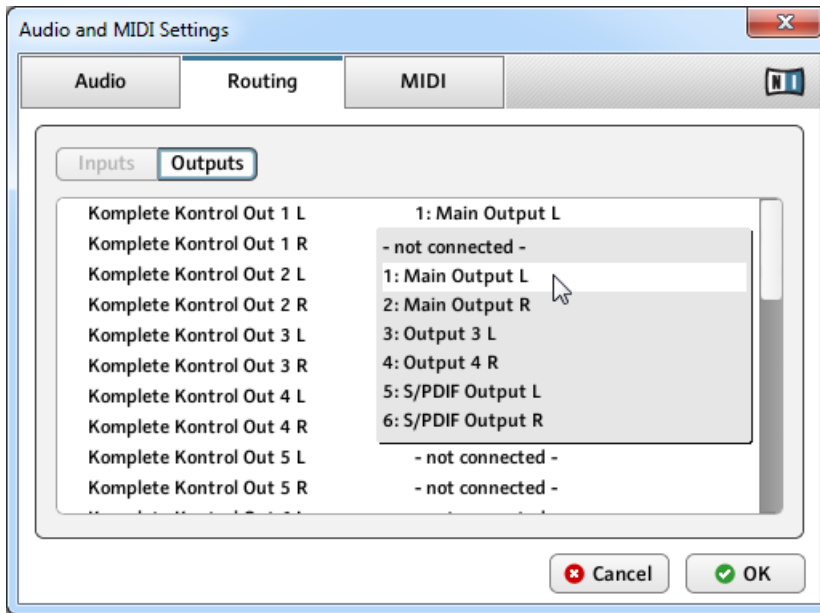
低レイテンシードライバを使用していてもある一定のバッファサイズより下回ることができず、なおかつサウンドを途切れさせたくない場合は、いくつかのドライバは他のものよりも効率的な低レベルの接続が可能ですので、オーディオハードウェアのドキュメントを参照して、他のドライバで接続することができないかどうか確認してください。

7.3 オーディオアウトプットのルーティング

Audio and MIDI Settings ダイアログの **Routing** ページでソフトウェアのオーディオアウトプットを実際のオーディオインターフェイスのアウトプットにマッピングすることができます。



使用しているソフトウェアがユーザーインターフェイスのアウトプットレベルを表示しているのにオーディオインターフェイスから音声を確認できない場合は、**Routing** ページで正しくアウトプットをアサインしているか確認してください。



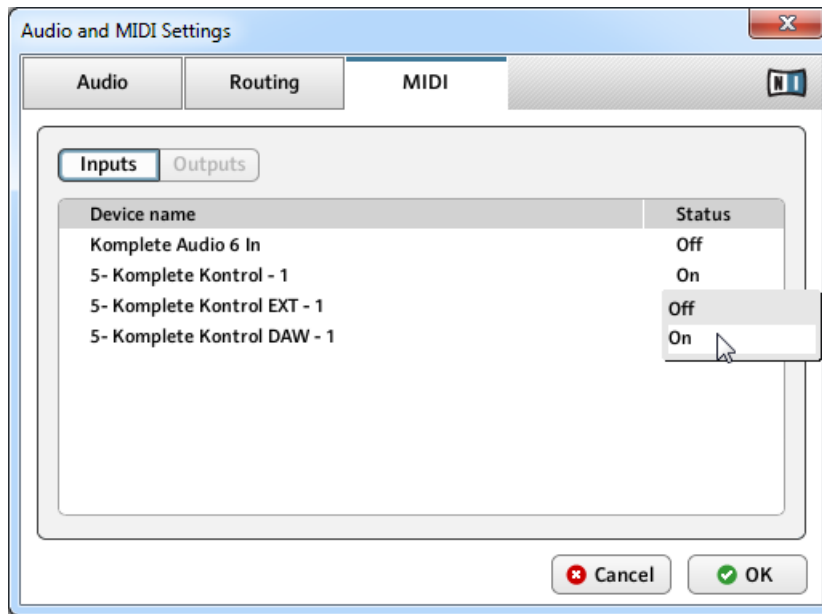
オーディオと MIDI 設定ダイアログの Routing ページです。

7.4 MIDI 接続設定

Audio and MIDI Settings ダイアログの **MIDI** ページではシステム内の全 MIDI インプットのリストを表示します。これらはコンピュータへ接続されている物理的な MIDI インターフェイスのポートですが、この他にも、アプリケーション間の MIDI 使用を円滑にするため、ドライバや他のアプリケーションにより提供されている仮想的な MIDI インターフェイスのポートがあります。

外部 MIDI データによってアプリケーションを操作するためには、**MIDI** ページのインプットのリストに現れる 1 つまたは複数のポートを有効にする必要があります。

1. **Inputs** ボタンがハイライト表示になっていることを確認し、リスト上で MIDI インプットとして使用したいと思っているポートを選択してください。
2. 右側の **Status** フィールドが **Off** になっている状態からポートを起動する場合は、**Off** をクリックして **On** と表示させます。



オーディオと MIDI 設定ダイアログの MIDI ページです。

8 KOMplete KONTROL プラグインの操作

KOMplete KONTROL は MAC OS X 上で VST、AU、AAX プラグインに対応しています。KOMplete KONTROL プラグインはホスト内のプラグインリスト上に表示され、ロードすることが可能となります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法は各ホストで異なります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法、各プラグインのホスト上での互換性に関しては使用しているホストアプリケーションの資料を参照してください。

第三者製ソフトウェアと KOMplete KONTROL の互換性の最新情報を確認するには以下を参照してください。

www.native-instruments.com/products/komplete/keyboards/komplete-kontrol-s-series/specifications/

8.1 ホストの互換性概要

KOMplete KONTROL の機能をフル活用するには、互換性のあるホストアプリケーションバージョンを使用してください。KOMplete KONTROL は殆どのホストアプリケーションにはない機能を搭載しています。詳細は以下ナレッジベースの内容を参照してください。

www.native-instruments.com/support/knowledge-base/show/2765/

8.2 KOMplete KONTROL S-SERIES 用にホストアプリケーションを設定する

KOMplete KONTROL S-SERIES キーボードからホストアプリケーションを制御する、といった KOMplete KONTROL の各機能をフル活用するには、以下のナレッジベースに記載してある内容に沿ってホストを設定する必要があります。

- ・ KOMplete KONTROL 用 Ableton Live 設定は以下となります。
www.native-instruments.com/support/knowledge-base/show/2643/
- ・ KOMplete KONTROL 用 Apple Logic 設定は以下となります。
www.native-instruments.com/support/knowledge-base/show/2787/
- ・ KOMplete KONTROL 用 Steinberg Cubase / Nuendo 設定は以下となります。
www.native-instruments.com/support/knowledge-base/show/2785/

9 その他の資料とサポートリソース

9.1 各資料について

KOMplete KONTROL に付属する各資料は以下となっています。

- ・ **Komplete Kontrol マニュアル** は KOMplete KONTROL ソフトウェアと KOMplete KONTROL S-SERIES キーボード、更に各追加事項を全て網羅しています。
- ・ **Controller Editor マニュアル**には MIDI モードと KOMplete KONTROL S-SERIES キーボードを第三者製ソフトウェアアプリケーションにアサインするための内容と解説を記載しています。
- ・ **Ableton Live Setup** この資料は Ableton Live に対して KOMplete KONTROL S-SERIES を使用する際の各ステップを解説する内容となります。

これらの各資料はソフトウェアのインストール時に作成されるドキュメント専用フォルダに収納され、また Native Instruments ウェブサイトからアクセスすることもできます。これらの資料は KOMplete KONTROL ソフトウェアの [Help](#) メニューからアクセスすることも可能です。



Windows ユーザーは PDF 資料を参照する為に、無料の Adobe Reader ソフトウェア (www.adobe.com) または同等のアプリケーションをダウンロードする必要がある場合があります。



常に最新バージョンのソフトウェアの Readme.txt 情報を使用してください。そうすることで、マニュアル執筆の時点では明記されていない最新の情報を確認することができます。

9.2 ナレッジベース

オンラインナレッジベースには Native Instruments 製品の各情報をまとめており、また問題解決のヒントとなる情報を用意しています。ナレッジベースには以下からアクセスします。

www.native-instruments.com/knowledge

- ▶ KOMplete KONTROL のアプリケーションメニューバーの [Help](#) メニューから *Visit Online Knowledge Base* を選択、または KOMplete KONTROL メニューの *Help* サブメニューを選択することでナレッジベースにアクセスすることができます。

- ▶ サービスセンター (Service Center) からナレッジベースを開くには、右上隅にあるサポート (Support) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (Online Knowledge Base) とオンラインサポートフォーム (Online Support Form) へのダイレクトリンクを用意しています。

サポートビデオ

ナレッジベースには、製品の使用の際に便利な各動画を用意しています。検索フィルターを [Video](#) にすると、検索結果には動画のみが表示されます。

YouTube の公式 Native Instruments サポートチャンネルの動画もご覧ください。

www.youtube.com/NISupportEN

これらのインストラクションの内容に沿って該当するアプリケーションをコンピューター上で起動し、解説内容を実際に行ってみることを推奨します。

9.3 オンライン・サポート

サポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- ・ 問題に到達するまでの操作手順
- ・ 問題解決するために自分で試した解決策
- ・ ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- ・ 使用しているコンピュータの機種を含む正確な情報

9.4 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラムでは他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。

www.native-instruments.com/forum

9.5 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの About ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの [製品一覧](#) ページでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの [アップデート](#) ページ、または 以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。

www.native-instruments.com/updates

10 製品の返品

どんな製品でも返品を行う際は必ず事前にテクニカル・サポート・チームへご連絡ください。製品を返却する場合はテクニカルサポートチームが RA (Return Authorization、返品確認) をし、迅速に対応します。

NATIVE INSTRUMENTS テクニカルサポートへのコンタクト

www.native-instruments.com/support